

子育てタクシーかながわかわら版

第5号
平成25年7月
(奇数月5日発行)

発行 (社)全国子育てタクシー協会
編集 NPO法人まんなま 神奈川支部

もうすぐ夏休み。

今年は葉山の海にいらっしやいませんか？

人口3万人の小さな葉山町の最寄駅はどこでしよう？残念ながら葉山町には駅はなく、JR逗子駅や京浜急行新逗子駅からバスを利用します。また、海と山に囲まれた地形のため、坂道も多く、家族の送迎や買い物や通院など日常的に車を利用する家庭が多いようです。

「夜間救急医療に連れていきました。熱のある子に乗せながら運転するのが怖かった。」

「私の具合が悪く運転できなかったので、子どものお稽古事を休ませた。」

「二人目の出産を控えて、陣痛の際、どうしたら良いのか考えると不安。」

など、日頃はなんでもない車の運転が、万が一のことを考えると不安になるという声を聞くことがありました。そんな折、子育てタクシーと出会いました。

先日、運転手さんから「山の上へベビーカーを持って階段を上ったけど、毎日だからママは大変だね。」とお話を伺いました。利用者は「運転手さんが重たい荷物を持ってくれたので本当に助かりました」と感謝されていました。

最近、自然の豊かな葉山町で子育てをしたいと、都市部から転入する家族が増えています。

「困ったときには助けてもらって」と、地域の子育て情報の二つとして子育てタクシーを伝え、安心の輪を広げることが私たちの役割だと思っています。結婚・出産・新居での生活など、新しい環境の中で不安を抱えながら子育てをしている母親が、数多くいます。その中で子育てタクシーの運行は、子育て中のママと地域をつなぐ小さなネットワークの一つになるのではないかと思っています。

この夏は、海水浴や磯遊び、浜辺の花火大会など、楽しいこと一杯の葉山町へ、ぜひ遊びにいらしてくださいね。

(NPO法人葉山つ子すすくパラダイス)

はみだし情報

「道の駅」ならぬ【海の駅】ってご存知でしたか？
「しょうなん逗子マリーナ」と「はやま港」は、【海の駅】として国土交通省から認定されています。



第48回葉山海岸花火大会

平成25年7月25日(木)
19:30~20:15

※荒天の場合は翌日の7月26日(金)
森戸海岸沖及び一色海岸防波堤

葉山町都市経済部 産業振興課
046-876-1111(内線372)



逗子菊池タクシーのつぶやき

★かわいいお客さん① Tくん8才の場合
ある日、Tくんは駅から一人で乗車。後日、お母さんがお支払に見えたので、子育てタクシーの登録を勧めました。お母さんは時間が不規則なお仕事で、今では自宅から小学校、おばあさん宅から自宅へと子育てタクシーをフルに活用いただいています。

★かわいいお客さん② Nちゃん6才の場合
NちゃんはU乗務員大好き。お迎えにくるのを楽しみにしてくれているのです。車内では学校の出来事やお友達のことなど一生懸命お話してくれます。先日は、運動会の応援に来て！と誘われました。U乗務員はイケメンの若いパッドライバーです。



♪K乗務員より

ひよこコースのかわいいお客様は、ハキハキしてしつかりしているお子さんが多いですね。

怖いおじさんと思われないうちに、また、次回も乗っていただけるよう、乗車してから到着するまで、飽きさせないように気を配りながら、安全運転に努めています！

今月の表面

記事担当

逗子菊池タクシー(株)
NPO法人葉山つ子

すすくパラダイス